



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月10日

上場会社名 株式会社今仙電機製作所

上場取引所 東 名

コード番号 7266 URL <http://www.imasen.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 藤掛 治

問合せ先責任者 (役職名) 取締役

(氏名) 大野真澄

TEL 0568-67-1211

四半期報告書提出予定日 平成26年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	81,198	25.2	3,754	34.3	4,596	58.8	3,423	83.9
25年3月期第3四半期	64,834	12.8	2,796	65.3	2,893	83.6	1,861	277.1

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 5,166百万円 (183.9%) 25年3月期第3四半期 1,819百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	194.00	164.59
25年3月期第3四半期	105.60	91.28

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	84,505	40,823	47.1	2,244.21
25年3月期	73,855	35,965	47.4	1,987.19

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 39,819百万円 25年3月期 35,028百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
26年3月期	—	13.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	13.00	26.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	110,000	27.7	5,500	95.7	5,900	63.5	4,000	127.1	226.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	18,288,675 株	25年3月期	18,172,737 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	545,700 株	25年3月期	545,380 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	17,644,233 株	25年3月期3Q	17,627,357 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(1) 業績の状況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の金融緩和策や経済対策の効果により、円安や株価上昇が進み、景気は堅調に推移いたしました。海外においては、米国や中国での改善が見られましたが、新興国において成長鈍化が引き続くなど不透明な状況が続いております。

自動車業界におきまして、国内においては、エコカー補助金の反動減がありましたが、消費増税の駆け込み需要により増加傾向に進みました。海外においては、北米市場が回復しつつあることに加え、中国、タイなどのアジア圏で生産が好調に推移しました。

このような経営環境の中で当社グループは、昨年度よりスタートした2020年までの新長期経営ビジョン「Dream 2020」のフェーズ1、①研究開発の強化、②人材育成とグローバル活用、③グローバルでの事業拡大、④国内事業の再編、⑤非自動車領域の事業開発、⑥グローバルマネジメントの確立に全社を挙げて取り組んでまいりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間におきましては、売上高は、81,198百万円（前年同期比25.2%増）、営業利益は3,754百万円（前年同期比34.3%増）、経常利益は為替差益などにより4,596百万円（前年同期比58.8%増）、四半期純利益は3,423百万円（前年同期比83.9%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(a) 自動車部品関連事業

自動車部品関連事業につきましては、タイなどのアジア及び北米での受注が増加した影響などにより、売上高は78,019百万円（前年同期比26.7%増）、営業利益は3,717百万円（前年同期比28.4%増）となりました。

(b) ワイヤハーネス関連事業

航空機関連向けの受注が増加したことから、売上高は2,000百万円（前年同期比11.8%増）、営業利益は15百万円（前年同期は141百万円の損失）となりました。

(c) 福祉機器関連事業

電動車いすの受注が減少したことから、売上高は796百万円（前年同期比4.3%減）、営業利益は18百万円（前年同期比71.2%減）となりました。

(d) 自動車販売関連事業

連結子会社の名北三菱自動車販売株式会社（平成25年10月1日付で名北自動車株式会社に商号変更。以下、「名北自動車」という。）は、名北自動車が行う三菱自動車のディーラー事業を会社分割し、平成25年10月1日をもって隣接地域の三菱自動車ディーラーである中部三菱自動車販売株式会社に譲渡、承継いたしました。

会社分割後の名北自動車は、平成25年12月18日開催の臨時株主総会において解散を決議し、現在清算手続中であります。

この結果、売上高は383百万円（前年同期比41.5%減）、営業損失は4百万円（前年同期は26百万円の損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(イ) 資産

当第3四半期末における総資産は、84,505百万円（前期末比10,650百万円の増加）となりました。流動資産は、受取手形及び売掛金の増加（4,261百万円）、たな卸資産の増加（1,122百万円）などにより、49,029百万円（前期末比7,599百万円の増加）、固定資産は、有形固定資産の増加（2,104百万円）などにより、35,476百万円（前期末比3,050百万円の増加）となりました。

(ロ) 負債

当第3四半期末における負債は、43,682百万円（前期末比5,792百万円の増加）となりました。流動負債は、支払手形及び買掛金の増加（1,239百万円）、電子記録債務の増加（1,597百万円）などにより、28,191百万円（前期末比3,388百万円の増加）、固定負債は、15,490百万円（前期末比2,403百万円の増加）となりました。

(ハ) 純資産

当第3四半期末における純資産は、四半期純利益（3,423百万円）、為替換算調整勘定の増加（1,019百万円）などにより、40,823百万円（前期末比4,858百万円の増加）となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間において営業活動の結果増加した資金は、5,068百万円（前年同期比3.7%減）、投資活動に使用した資金は、3,703百万円（前年同期比22.8%減）、財務活動の結果減少した資金は、10百万円（前年同期は633百万円の増加）となりました。

この結果、当第3四半期末の現金及び現金同等物の残高は9,260百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、5,068百万円の増加となりました。これは主として、税金等調整前四半期純利益が4,545百万円、減価償却費が3,851百万円であったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、3,703百万円の減少となりました。これは主として、有形固定資産の取得による支出が3,727百万円であったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、10百万円の減少となりました。これは主として、長期借入れによる収入が2,319百万円であったのに対し、長期借入金の返済による支出が1,184百万円、リース債務の返済による支出が1,103百万円であったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、平成25年5月10日に公表しました予想から変更はございません。

なお、これらは当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,009	9,766
受取手形及び売掛金	17,927	22,188
電子記録債権	3,250	3,848
たな卸資産	7,975	9,098
その他	4,269	4,128
貸倒引当金	△2	△1
流動資産合計	41,429	49,029
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,762	8,022
機械装置及び運搬具（純額）	8,136	8,878
その他（純額）	10,702	11,804
有形固定資産合計	26,601	28,705
無形固定資産		
その他	1,099	1,036
無形固定資産合計	1,099	1,036
投資その他の資産		
投資有価証券	4,372	5,400
その他	386	376
貸倒引当金	△34	△42
投資その他の資産合計	4,724	5,734
固定資産合計	32,425	35,476
資産合計	73,855	84,505
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,466	7,705
電子記録債務	5,500	7,098
1年内償還予定の社債	10	10
短期借入金	3,251	3,867
未払法人税等	313	332
賞与引当金	1,187	488
製品保証引当金	1,149	1,084
その他	6,924	7,603
流動負債合計	24,802	28,191
固定負債		
社債	3,505	3,372
長期借入金	4,326	5,599
退職給付引当金	885	950
その他	4,369	5,568
固定負債合計	13,087	15,490
負債合計	37,889	43,682

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,548	4,612
資本剰余金	4,281	4,345
利益剰余金	26,048	29,065
自己株式	△438	△438
株主資本合計	34,439	37,584
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,575	2,201
為替換算調整勘定	△986	32
その他の包括利益累計額合計	589	2,234
少数株主持分	936	1,004
純資産合計	35,965	40,823
負債純資産合計	73,855	84,505

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	64,834	81,198
売上原価	56,077	70,890
売上総利益	8,757	10,308
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	2,192	2,368
給料手当及び賞与	1,722	1,869
賞与引当金繰入額	71	72
退職給付費用	55	91
減価償却費	61	147
その他	1,855	2,004
販売費及び一般管理費合計	5,960	6,554
営業利益	2,796	3,754
営業外収益		
受取利息	52	71
受取配当金	60	76
為替差益	30	807
その他	130	120
営業外収益合計	274	1,076
営業外費用		
支払利息	133	188
その他	44	45
営業外費用合計	177	234
経常利益	2,893	4,596
特別利益		
固定資産売却益	1	1
投資有価証券売却益	—	0
受取保険金	146	—
特別利益合計	148	2
特別損失		
固定資産処分損	18	52
特別損失合計	18	52
税金等調整前四半期純利益	3,023	4,545
法人税、住民税及び事業税	726	948
法人税等調整額	443	113
法人税等合計	1,169	1,062
少数株主損益調整前四半期純利益	1,853	3,483
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△8	60
四半期純利益	1,861	3,423

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,853	3,483
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△28	637
為替換算調整勘定	△5	1,044
その他の包括利益合計	△33	1,682
四半期包括利益	1,819	5,166
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,823	5,068
少数株主に係る四半期包括利益	△4	98

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,023	4,545
減価償却費	3,140	3,851
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△200	64
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△705	△698
受取利息及び受取配当金	△113	△147
支払利息	133	188
固定資産処分損益 (△は益)	17	51
売上債権の増減額 (△は増加)	603	△3,669
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,740	△442
仕入債務の増減額 (△は減少)	897	1,719
その他	1,415	665
小計	6,471	6,127
利息及び配当金の受取額	110	139
利息の支払額	△133	△185
法人税等の支払額	△1,184	△1,012
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,264	5,068
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額 (△は増加)	△32	△20
有形固定資産の取得による支出	△4,711	△3,727
有形固定資産の売却による収入	53	19
投資有価証券の取得による支出	△34	△38
その他	△69	64
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,794	△3,703
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△1,776	398
長期借入れによる収入	3,428	2,319
長期借入金の返済による支出	△164	△1,184
社債の発行による収入	3,480	—
社債の償還による支出	△3,005	△5
リース債務の返済による支出	△952	△1,103
配当金の支払額	△352	△405
その他	△23	△30
財務活動によるキャッシュ・フロー	633	△10
現金及び現金同等物に係る換算差額	68	333
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,172	1,687
現金及び現金同等物の期首残高	5,350	7,573
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,522	9,260

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	自動車 部品関連 事業	ワイヤー ハーネス 関連事業	福祉機器 関連事業	自動車 販売関連 事業	合計		
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	61,559	1,788	832	654	64,834	—	64,834
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	18	0	0	18	△18	—
計	61,559	1,806	832	654	64,853	△18	64,834
セグメント利益又は損失(△)	2,894	△141	62	△26	2,788	7	2,796

(注) 1. セグメント間取引消去によるものです。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	自動車 部品関連 事業	ワイヤー ハーネス 関連事業	福祉機器 関連事業	自動車 販売関連 事業	合計		
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	78,019	2,000	796	383	81,198	—	81,198
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	0	0	6	7	△7	—
計	78,019	2,001	796	389	81,206	△7	81,198
セグメント利益又は損失(△)	3,717	15	18	△4	3,746	8	3,754

(注) 1. セグメント間取引消去によるものです。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。